

強いぞ!レスリング 桜井 姉妹

やりゆうでえ (73)



近年、高知県の少年少女レスリングは中四国ではトップレベルで、全国大会でも上位の成績を修めています。子どもたちの実力は全国レベル。その中に注目の最強のレスリング姉妹がいます。

担当/広報編集委員 島村立法

猛特訓中!!

オリンピック選手の活躍もあり、レスリングの人氣がアップしてきています。赤岡中学校の競技場に取材に伺うと、約20人の子どもたちが猛特訓の最中。その中に桜井つぐみさん(野市小6年)とはなのさん(野市小5年)姉妹がいます。小学生とは思えない真剣な表情に全国レベルの厳しさが伝わってきました。

上位に食い込む実力

中四国の大会では桜井姉妹はトップの実力。3月に行われた全国少年少女選抜レスリング選手権大会では姉妹優勝を果たすなど全国大会で快進撃している姉妹。多くの試合に出場している反面、怪我が心配されますが、小学生クラスでは危険な動作には規制があるため、怪我はしないそうです。ただ、試合で怪我をしないためにも練習は重要。姉妹が所属する「高知クラブ」の指導者でもあり、父親の桜井優史さんから、練習中に厳しい言葉が飛んでいました。

たくましい身体を育てる

練習はランニング、ジャンプ、三点頭立、寝技などのサーキットトレーニングやブリッジ、打込み、スパーリングなどで、積極的な闘争心と高い身体能力が強たくたくましい子どもたちを育てていると感じました。



強い相手に勝ちたい

姉妹にレスリングのどこが好きか訪ねると「強い相手に勝つことが好き」とキッパリ。「伊調姉妹のように強くなりたい」と真剣な目が光っていました。二人の試合を見たクラブの保護者も「勝ちたい気持ち強いし、相手に組ませないのがすごい。自分のスタイルで試合ができて」と姉妹を絶賛。

お母さんに聞くと、はなのさんについては「こにかくすく気持ちの強い子です」と一言。好きな食べ物、つぐみさんは焼き豚、はなのさんはうどん・お寿司だそうです。姉妹のパワーの秘密はそこにもありそうです。

広がるレスリングの魅力

年齢別や階級別で優勝する子どもたちが増え、レスリングへの関心も高まっています。指導者同士や保護者の連携も向上しています。さらに願いは「五輪競技にレスリングを残してもらいたい」と誰もが思っていることでしょう。

これからも高知クラブの活躍を期待し、ぜひ、桜井姉妹をみんなで応援しましょう!



桜井つぐみさん

桜井はなのさん

あじさいのいち

野市町西佐古から父養寺の1.2kmの街道を19,000株のあじさいが美しく彩ります。6月23日まで(予定)の毎週土・日曜日には、地元の人たちが運営する産直市「あじさいのいち」が開催され、地元採れたての新鮮野菜や田舎寿司、つきたてのお餅などを販売します。のんびりと歩いてみませんか!

●問い合わせ/香南市観光協会 ☎56-5200

6/9(日)は餅つきを開催します!



《広報へのメール》
kouhou@city.kochi-konan.jp
《香南市のホームページ》
http://www.city.kochi-konan.jp